

# 一般財団法人日本財団母乳バンク 2023 年度事業計画書

2023 年 3 月 30 日

## I. 事業の目的

当法人は、母乳を必要とする早産や極低出生体重の赤ちゃんに対して母乳を与えることができない状況であっても、NICU（新生児集中治療室）等の医療機関の要請に基づきドナーミルク（ドナーから提供され適切な処理を経て安全性を確認した母乳）を安定して提供する事業を行うことで、小さな命を守り、その健やかな成長に寄与すること、その将来の可能性を大きく広げていくことを目的として活動を行っている。

## II. 事業の柱

必要な状況にある赤ちゃん人生最初によりよい栄養としてドナーミルクを提供すること、ドナーミルクを通して無限に広がった未来がよりよい世界を創っていくために、「ドナーミルクで小さないのちと元気のたすきをつなぐ」のミッションを掲げ、2023 年度においても以下 3 つの事業の柱に基づき、母乳バンク活動を推進する。

- ①ドナーミルクの安定供給（低温殺菌処理・冷凍・全国の NICU への発送）
- ②ドナーミルクの安全性と効果の調査研究
- ③母乳バンクに関する周知啓発

## III. 2023 年度事業内容

2023 年度において、当法人が実施する事業は以下の通り。

### ①ドナーミルクの安定供給

年間約 7,000 人産まれる早産児・極低出生体重児のうち理想的な生後時間で栄養をはじめめるのに母親以外の母乳を必要としている赤ちゃんは約 5,000 人いるとされている。当法人では国内最大規模の母乳バンク室のクリーンルームでドナーミルクの低温殺菌処理および冷凍保管を行い、中期的に国内ニーズの 5,000 人分のドナーミルクを安定的に提供できる体制を構築する。

- (1) 時期：2023 年 4 月～2024 年 3 月
- (2) 場所：東京中央区
- (3) 内容：

- ①バンク業務の遂行【ドナー登録、問診、ドナーミルクの低温殺菌処理・冷凍保管、全国の NICU への発送】
- ②医療機関との連携【既存ドナー登録施設・ドナーミルク使用施設との連携と新規施設の拡大】
- ③災害用拠点の開設
- ④研究奨励制度の実施

(4) 目標 :

- i. ドナー750人から冷凍搾母乳の受領
- ii. 全国の早産・極低出生体重児 500人分のドナーミルクを低温殺菌処理および冷凍保管
- iii. 全国約100施設へのドナーミルク発送（日本財団母乳バンク登録50施設分／冷凍保管・発送業務を受託している日本母乳バンク協会会員48施設分）
- iv. 藤田医科大学日本財団母乳バンクを開設し、ドナーミルクストック災害用拠点を整備
- v. 研究奨励制度の実施によるドナーミルク使用施設の拡大（2023年3月末現在27施設→目標50施設）
- vi. ドナー登録施設の拡大（2023年3月末現在12施設→目標20施設）

## ②ドナーミルクの安全性と効果の調査研究

早産児・極低出生体重児の成長を促すドナーミルクの栄養価や生理活性物質量を測定分析することで、オーダーメイドのドナーミルクを提供できる研究体制を構築する。

(1) 時期：2023年4月～2024年3月

(2) 場所：東京中央区

(3) 内容：

①早産・極低出生児のバックグラウンドに適したドナーミルク提供のための成分分析・生理活性物質測定の実施。

②母乳に関する研究の実施および研究成果の学会・論文発表

(4) 目標：

- i. 1,000検体分のドナーミルクの熱量、たんぱく質量、脂肪量、炭水化物量等の成分分析の実施。
- ii. 600検体分のドナーミルクの分泌型IgA抗体、ラクトフェリン、上皮成長因子(EGF)、ヒトミルクオリゴ糖(HMO)等の生理活性物質の測定を実施し、提供時に添付（心疾患、消化器疾患を合併した超早産児では特にこれらの生理活性物質が未熟な腸管粘膜を保護・成熟させるために重要となる。）
- iii. 母乳研究成果の学会発表6回（国内4回、海外2回）
- iv. 母乳研究成果の論文掲載5誌

## ③母乳バンクに関する周知啓発

より多くの赤ちゃんの命を守るために、母乳バンクの活動をウェブサイトやSNS、イベントなどで発信、カンファレンスや学会の共催で研究成果も積極的に発表する。

### 1. 第6回母乳バンクカンファレンスの開催

(1) 時期：2023年6月

(2) 場所：東京港区

(3) 内容：医療従事者200人に対して母乳バンクに関する専門的な会合の開催

(4) 目標：医療従事者への「母乳バンク」の医療的意義に対する啓発および医療従事者間の母乳バンク・ドナーミルクに対する認知度向上により、ドナーミルク使用施設やドナー登録施設を拡大させる。

2. 母乳バンクに関する意識調査の実施

(1) 時期：2023年7～8月

(2) 場所：東京中央区

(3) 内容：一般1,500人（ママ・パパ、プレママ・プレパパ、学生等）を対象に母乳バンクに関する意識調査を実施

(4) 目標：意識調査の結果をメディア等で発表することにより、一般母乳バンク・ドナーミルクの認知度向上につなげる

3. 世界早産児デー母乳バンク啓発イベントの開催

(1) 時期：2023年11月

(2) 場所：東京中央区

(3) 内容：「世界早産児デー（11月17日）」にあわせて医療関係者、ドナーミルク提供者、一般参加者等200人に対して周知啓発イベントを開催

(4) 目標：新規ドナー（ドナーミルク提供者数）の獲得につなげる

4. 公式ウェブサイト運営、公式SNS(Instagram)での情報発信

(1) 時期：2023年4月～2024年3月

(2) 場所：東京中央区

(3) 内容：公式ウェブサイトおよびSNS（Instagram）での定期的な情報発信

(4) 目標：

i. 公式ウェブサイト月間セッション数目標：月8,000（2022年度月平均：6,697）

ii. 公式Instagramフォロワー数目標：1,500（2023年3月29日現在：860）

以上